



2学期がスタートしました！

令和2年度2学期がスタートしました。新型コロナウイルスの影響で、2週間の短い夏休みでしたが、2年生は元気に登校してきました。朝清掃、始業式、学活、そして4時間の授業でした。今日の様子を見ていると、休みモードから学校モードへの切り替えもしっかりとできているようです。また、新型コロナウイルス感染拡大防止のルールもしっかりと守られていました。



来週9月2日（水）は実力テストが予定されています。その日が夏休みの課題（5教科のサマワーク）の提出日となります。さらに、9月19日（土）から河北郡市新人大会が行われます。いよいよ2年生の皆さんが主役の大会が始まります。部長を中心に、一致団結して、思い出に残る、悔いのない大会にしてもらいたいです。頑張ってください。

各部活動の部長・副部長が決まりました

部活動名	部長	副部長
野球	上地 大悟	松岡 敦也
ソフトボール	坂田 結菜	新出まりん ・ 南 明香里
バドミントン	未定	未定
相撲	未定	未定
サッカー	荒井 晴登	山本 修聖
陸上競技（男）	今井 滉大	
陸上競技（女）	寺坂 優希	
ソフトテニス（男）	森原 蒼介	飛龍 一颯 ・ 浦野 智敬
ソフトテニス（女）	中村 未琉	福岡 詩乃
バスケットボール（男）	川崎 航	木戸 李紀 ・ 谷内田康太
バスケットボール（女）	細山りょう	安岡 莉愛
卓球（男）	亀田 直樹	北川 白朋 ・ 藤井 伯匠
卓球（女）	上村 優依	酒井 りか ・ 谷川 愛來
剣道（男）	谷本 奏輔	長井 陽希
剣道（女）	辻 莉子	
ボート（男女）	長澤 大晟	
吹奏楽	松村 遥	竹越 愛実 ・ 中塚 光里
科学・情報	未定	未定
美術	未定	未定
家庭	未定	未定
放送	未定	未定



2学期からの冷水機と公衆電話の使用について

冷水機の使用について

- ・熱中症対策のため、水筒を利用した冷水機の使用については、使用を許可すると冷水機付近が密になることが予想されるため、引き続き使用禁止とします。
- ・熱中症対策のための水分補給として、手洗い場の水道水を水筒に注いで、教室で飲みましょう。

公衆電話について

- ・公衆電話の使用については、2学期から使用を認めますが、新型コロナウイルス感染防止のため、できるだけ緊急時に限ります。また、使用に際しては、以下の手順を必ず守りましょう。

- ① 電話を使用する前に、手指をアルコール消毒する。
- ② 使用後は、ティッシュにアルコール消毒液を含ませ、受話器及びボタン等を消毒する。
- ③ 使用済みのティッシュは必ずごみ箱に捨てる。

- ・使用目的以外で、アルコール消毒液やティッシュを絶対に使用しないでください。



中学生が考えた「コロナと私」

～感謝して我慢して～

「コロナでいろんなところが使えなくなっている。コロナでどこへも行けない。コロナでいろんなことができない。そんな毎日はもう嫌だというのが事実です。今日という今日も学校が休校、みんなに会えない。オンラインでみんなに会う？それより実際に会って話したい。では、どうしたらいいのか。だったら感謝して我慢するだけである。日々コロナを終息させようとして努力してくださってる医療従事者。感染というリスクを背負いながら、仕事をしてくださってる方々。コロナから守ろうとしてくれる大人の方々。そして僕たちに勉強できる環境を整えてくれる方々。いろんな人に感謝をするだけである。実際のところいつ終息するかはわからない。だったら自分にできることをしよう。なるべく外へは出ない。家族と買い物へは行かない。買い溜めをしない。マスクをする。そしてある意味この期間は自分を高めることのできる期間であると考え。なぜなら、いろんなことができるからだ。部屋の掃除、食器洗いなどの手伝い。規則正しい生活。勉強では、自習の習慣をつけるなど様々なことができると思う。このようなことはこれからも考えていきたい。いつ、誰が感染するかもわからない。いつ、終息するかもわからない。でも、いつかみんなに会えて、また、楽しい日々が帰ってくると思う。その日を待ち望んで、感謝して、我慢して、僕たちにできることはそういうことだと思います。これからもできることをやるのみ。」



なるべく外へは出ない。家族と買い物へは行かない。買い溜めをしない。マスクをする。そしてある意味この期間は自分を高めることのできる期間であると考え。なぜなら、いろんなことができるからだ。部屋の掃除、食器洗いなどの手伝い。規則正しい生活。勉強では、自習の習慣をつけるなど様々なことができると思う。このようなことはこれからも考えていきたい。いつ、誰が感染するかもわからない。いつ、終息するかもわからない。でも、いつかみんなに会えて、また、楽しい日々が帰ってくると思う。その日を待ち望んで、感謝して、我慢して、僕たちにできることはそういうことだと思います。これからもできることをやるのみ。」

これは、インターネットに投稿された、「コロナと私」をテーマに中学生が書いた作品の1つを掲載しました。皆さんも、同じ思いだと思います。今後も、新型コロナウイルス感染が終息する日を待ち望み、**感謝して我慢して**生活を送りましょう。